

北の子

浜岡北小学校だより 令和3年度 10月号

＜学校教育目標＞

「たくましさ」と「思いやり」で未来をつくる子

＜重点目標＞

自ら考え行動し 認め合う子

～「高め合う」第3ステージに～

朝夕は涼しさを感じるようになり、秋の気配が深まりつつある10月になりました。8月から発令されていた緊急事態宣言は解除されましたが、夏休みが延長され、9月はいくつもの教育活動において延期や内容変更を余儀なくされました。そんな中でも第3ステージに持ち越された運動会にむけて、子供たちがいきいきと準備を進めています。

先日、6年生が中心となり「運動会出発式」が行われました。全校で集まることはせず、Meetを使って各教室へ配信されました。スローガンの紹介、白組・赤組団長による意気込みの発表と続き、子どもたちそれぞれが気持ちを高めました。どんな運動会になるか、これからの子どもたちの頑張りが楽しみです。



今年のスローガンは…。

団長から赤組白組のみんなへ

各教室で真剣に聞きます。

夏休み前に、6年生の子供たちが、自分たちで作成した運動会の提案文書を校長室へもってきてくれました。コロナ禍でも、思い出に残る運動会を自分たちで作ることを目指して、6年生がアイデアを出し合って考えた種目や開閉会式や応援のやり方について書かれていました。感染に気をつけながら、「学級やペアの絆を深めるには」「全校のみんなが楽しく頑張れるためには」どのようなやり方がいいのか、12ページにわたり丁寧に書かれた提案文書から、子供たちの熱意が伝わってきました。



今年度の運動会のスローガンは「あきらめず みんなが楽しい 運動会」です。

制約が多い中で開催される運動会ですが、さまざまな困難をアイデアと協力で乗り越えることを通じて、北の子の絆が一層強いものになり、仲間に対する思いやりと目当てにむかってやり遂げるたくましさ高め合う運動会にしていけたらと願っています。季節の変わり目で体調を崩しやすいときです。子供たちが元気で当日を迎えられるよう体調管理や励まし等御支援をお願いいたします。

10月11日からは、第3ステージが始まります。第3ステージのキーワードは「高め合い」です。行事や授業を通じて、さまざまな人・もの・ことと関わり、集団でも個でも積極的に自分を伸ばし高め合う姿を期待しています。

(文責 校長 伊村)